

論点① ターミナルの処理能力の水準：取扱量

取扱量は、コンテナターミナルの処理能力自体を超えているのか。超えている場合、個々のターミナルの処理能力向上、ターミナルの新設、他のターミナルへの移管などの選択肢が考えられるが、どのように取り組むべきか。

論点② ターミナルの処理能力の水準：滞留貨物

フリータイムを利用してC Y内に長期蔵置されている貨物は、ターミナルの処理に支障をもたらしているか。問題があるならば、蔵置期間を短くするべきではないか？ そのためには、どのような課題があり、それをどう解決できるか？

論点③ ターミナルの処理能力の水準：オフ・ピーク

C Yに貨物（空コンテナを含む）を搬出入に来るトラックの到着時間（朝と夕方に集中）を分散・平準化できないか？ 分散・平準化するにはどのような課題があり、それをどう解決できるか？

論点④ ゲート処理の効率化：予約システム

周辺で渋滞が頻発している港湾に予約システム等の共通システムを導入することにより、分散・平準化のみならず、ゲート処理の効率化が図れないか？ 導入するにはどのような課題があり、それはどう解決できるか？